（様式2） 実行計画管理シート

事業名	134	地域産業基盤強化事業	部・課	産業文化部　商工振興課

総合計画との関係	基本目標等	地域資源を生かし、人々が集い活力がみなぎるまち
	施策目標等	21　地域産業が活発に展開されるまち
	（関連施策目標等）	
	（関連施策目標等）	
	4つの重点的に進める施策との関係	4　人々が交流し、賑わいのあるまちをつくる
総合戦略との関係	基本目標	1　産業の活性化と人々の交流・賑わいの創出によりまちの魅力を高める
	施策目標	1　地域産業が活発に展開されるまち
市長公約との関係		＜所信表明・市政運営方針での表現＞
	所信表明	
	2016(H28)年度市政運営方針	
	2017(H29)年度市政運営方針	
	2018(H30)年度市政運営方針	

事業概要（目的・内容等）	市内企業の経営基盤の強化及び産業集積を図るため、産業集積地域において、新規立地や設備投資を行う製造業に対して、新たに取得した土地・建物・償却資産に係る固定資産税額の50%相当額を3年間補助する。

取り組み状況

これまでの取り組み状況		・平成26年度からは、対象物件を新築の建物だけではなく、増築も追加。 ・平成27年度からは、事業計画書提出時から1年を経過する前に取得した土地についても、対象物件に加えた。
2016(H28)年度の取り組み	予定・目標	・産業集積地域における新規立地や設備投資を行う製造業に対する補助（固定資産税額の50%相当額を3年間補助） ・補助制度の利用促進に向けた制度の周知
	実績（評価）	・産業基盤強化奨励金交付件数　2件（新規認定件数4件） ・平成28年度に作成した産業ガイドブックで産業基盤強化奨励金の制度を掲載し、また企業が集う場で制度のPRを行った。 ・津田サイエンスヒルズ地区の一部対象地域に拡充。
2017(H29)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	
2018(H30)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	

2019(H31)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	
備考		

課題	新規立地や設置投資を促進するため、本制度のより一層の周知が必要である		
今後の対応	ホームページやリーフレット等による周知の他、各種法令に基づく事前協議時など、様々な機会をとらえ、本事業の周知を行う。		
達成状況（実行計画）	○：達成に向けて進行・継続中		

関連指標

指標名	施策指標	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
地域産業基盤強化奨励金を受けて、新規立地及び設備投資した件数（累計）	○	17	17	17				24	件
指標の説明		指標の実績（評価）							
地域産業基盤強化奨励金制度の認定を受けて、市内の産業集積地域において製造業事業者が新規立地や設備投資を行った件数（累計）		新たに奨励金を受けた件数は増加していないが、新規認定件数は平成27年度が2件で、平成28年度が4件であることから、今後、奨励金を受けた件数の増加が見込まれる。							

指標名	施策指標	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
市内民営事業所数	○	10696	ー	ー				－	事業所
指標の説明		指標の実績（評価）							
市内の全民営事業所数（経済センサス-基礎調査より）									

指標名	施策指標	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明		指標の実績（評価）							

指標名	施策指標	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明		指標の実績（評価）							

事業費（決算ベース）

単位：千円

年度	事業費総額	国庫支出	府支出金	起債	受益者負担	その他	一般財源
2016(H28)年度	1,409						1,409
2017(H29)年度	0						
2018(H30)年度	0						
2019(H31)年度	0						

整備事業の場合の総事業費 0 千円 （建設経費 0 千円 ， 用地費 0 千円 ）